

謎と解きラッ、



博士の遺した最期の発明

今は亡き天才発明家ノーサイド博士の弟子として、日々研究にいそしんでいたキミ。

しかし、キミはいま新開発の研究ではなく、あるデータの解読に取りかかっていた。

というのも、師匠のノーサイド博士は弟子のキミに“最期の発明データ”を託していたのだ。

そのデータは暗号化されていて、そう簡単に中身を見ることができない。

しかしそんな時、もう1人の弟子アルセットが、そのデータを1人で解読して

あたかも自分の発明にしようとしていることが発覚してしまう。

このままでは、師匠の作り上げた“最期の発明”が彼に盗まれてしまう…。

ところがそんなときキミは、この国にある「特許」という制度を知る。

それは発明が人に横取りされないよう、発明者の権利を守ってくれる制度だった！

残された時間はあとわずか。キミの力で暗号化されたデータを彼よりも先に解読し、

発明が不正に独占されないよう、師匠の名前で“特許出願書類”を提出して発明を守ろう！



ちゅういじこう
注意事項

- ① かべに貼られたパネルをはがしたり、書きこんだりしてはだめだよ。
- ② パネルに書かれた情報はあとで使うかもしれないよ。
パネルを見つけたら、必ず写真を撮りながら解きすすめよう。
- ③ 答えを大きな声で言ったり、ほかの人におしえたりしないでね。
- ④ 全ての謎を解き明かしてクリアするまで、10分～30分程度かかるよ。
- ⑤ ヒントが必要な時は、ヒントコーナーに置かれている
ヒント冊子を見て考えよう。